

医用画像情報学会 (M I I) 雑誌原稿執筆要項

(平成 20年 9月 16日)

1. 全般

医用画像情報学会では、学会会員の研究成果をなるべく早く公表できるよう努めています。そのため、特別な理由がない限り投稿原稿を次のような条件で掲載します。

【会誌の種類と発刊時期】 電子版医用画像情報学会雑誌と、紙面版の医用画像情報学会雑誌の 2 種類があります。電子版の発行は 1 月, 3 月, 5 月, 7 月, 9 月, 11 月の年 6 回行います。紙面版の発行は、毎年 5 月の年 1 回行います。

【原稿の締切】 原則、発行時期の 2 ヶ月前に掲載締切とします。ただし、査読 2 回までに「掲載可」と判定された原稿に限ります。研究速報については、それより短い期間で採録の判定を行います。

【電子版と紙面版の違い】 電子版に掲載された論文は、紙面版にはタイトル、著者情報、アブストラクトのみが 1 ページで掲載され、論文全文は原則掲載されません。

紙面版に掲載される論文は、電子版にすべて掲載されます。紙面版に掲載する内容は、編集委員会、理事会、および編集者が企画する特集号関連とします。なお、電子版に掲載された論文は、著者情報と論文要旨のみを 1 ページで掲載します。その他、編集委員会が必要と判断した論文を掲載することがあります。

2. 原稿の量

論文 : 印刷上がり原則として 8 ページ以内
研究速報, ノート, 資料

: 印刷上がり原則として 4 ページ以内

製品紹介 : 印刷上がり原則として 2 ページ以内

その他 : 特に指定なし

3. 書き方

【注意】 会誌の「論文」を参考に同じ形式で書くこと。二段組にする必要はありません。字体の大きさも配慮は不要です。しかし、ボールド指定、イタリック指定、ギリシャ文字、数式などは確実に記載してください。

【全般】 ワードプロセッサを用いて、A 4 用紙に書くこと。

【表題】 1 ページ目に表題、氏名、所属、所在地を書き、続いて英文で表題、氏名、所属、所在地を書く。

【抄録】 抄録 (abstract) を英文で記載すること (200 語以内)。抄録中では改行しないこと。

【キーワード】 英文で 5 つ以内で記載すること。

【本文】 字体 12 ポイント、行間 18 ポイント程度で記載すること。項目は大項目を 1.(センター位置)、中項目を 1.1(左寄せ)、章項目を 1.1.1(左寄せ)のように番号付けすること。図、表をすべて含んだ内容とすること。この本文が査読原稿となります。ギリシャ文字、I, II, III, IV のような文字では、特殊文字を用いないこと。特に、ローマ数字を用いる場合には、アルファベットを用いて表記すること。図と表 (Fig, Table) は、ボールド指定とすること。

数式の字体に注意すること。式には必ず連続番号を付けること。文献の引用は通し番号を [1], [1, 2], [1-3], [1, 3-5] のように表記すること。文中に引用された順で記載すること。句読点は「、」「。」でなく、「,」「.」を用いること。和文中の句読点は全角とし、英文中の句読点は半角とすること。数字、アルファベットはすべて半角で記載すること。

印刷すべき本文以外の活字指定や図の挿入位置などの注意書きは、すべて朱書きとすること。

【引用文献】 本文の末尾に一括すること。雑誌の場合は、著者名:論文タイトル、雑誌名(略号)、巻(号) 最初のページ-最後のページ、発行年。の順に書くこと。著者名は 3 名まで記載し、以下は他、または、et al. とすること。

単行本の場合は、著者名:書名、版、ページ、発行所、地名、発行年。とすること。数字、アルファベットはすべて半角で記載すること。和文の場合には、全角の「,」「.」を用いること。英文の場合には、半角の「,」「.」を用いること。(例)

[1] Shepp LA and Logan BF: The Fourier reconstruction

of a head section, IEEE Trans., NS-21(6), 21-43, 1974.

[2] 片渕哲郎, 浅居喜代治, 藤田広志: ファジィ推論におけるファジィ化の検討~密度モーメント法を用いた支援診断への応用~, 医画情誌, 18(1), 31-38, 2001.

[3] 久保 宏: 画像工学, 101-110, 山田書店, 京都, 1979.

【図面・写真】 図は 1 点ずつ作成すること。図中の文字、記号はすべて英文とすること。本文とは別に図の画像データ (デジタルデータ) を添付することが望ましい。その場合には、ファイル名を fig1.jpg のように図の番号を付けること。JPEG 画像の場合は、十分な解像度 (横 1600 画素以上) を持つこと。

【表】 表の説明文は、表の上部に英文で記載すること。

4. 原稿の送付

投稿原稿は、以下のいずれかの方法でお送りください。なお、依頼原稿、特集号企画に関しては別途指示/打合せさせていただきます。印刷原稿の投稿は受け付けません。

【電子投稿】 本文、図表のファイルをそのまま電子メールに添付して原稿送り先まで送ってください。

【電子メディアを郵送】 本文、図表のファイルを CD-R に保存して、原稿送り先まで送ってください。

【受付ける原稿の種類】 編集可能な PDF, Word 形式のファイル, TeX, JPEG, TIFF, EPS.

5. その他

【金森奨励賞対象論文】 論文もしくは研究速報の第一著者が表彰の年の 3 月 31 日現在で満 38 歳以下の場合、表彰審査の対象となります。その場合には、1 ページ目に金森奨励賞審査希望と書き、38 歳以下となる著者全員の生年月日を記載してください。

【掲載決定後について】 学会誌への掲載が決定した原稿は、編集委員会でも書式などを変更することがあります。改めてデジタル原稿の提出をお願いすることもあります。

【校正】 著者校正は 1 回のみです。投稿時の原稿にない修正、図面追加はできません。

【カラーページの取扱い】 紙面発行は原則白黒印刷で行いますが、電子版においてはカラー図面の取り扱いが可能です。紙面発行を行う場合にカラーを希望の場合には、別途費用が発生しますのでご注意ください。電子発行と紙面発行の両方で出版される原稿では、カラー図面がある場合には、双方をカラー印刷にするか、電子版のみカラー発行か投稿時に指示してください。原則は、電子版のみカラー、紙面は白黒になります。その場合、本文中に色に関する記載があると表現に矛盾が生じます。表記にご配慮下さい。

6. 投稿料・別刷り

【投稿料】 論文・研究速報・ノート・資料・製品紹介およびその他のすべての原稿は、投稿料 (1 件 20,000 円) を学会事務局から請求申し上げます。超過ページは 1 頁当たり 5,000 円申し上げます。特別/特集企画については、編集部の判断により投稿料を設定する場合があります。

【別刷り】 電子版・紙面版とも別刷りの作成が可能です。電子版では電子ジャーナルウェブページから PDF のダウンロードが可能です。各自で別刷りを作成したい場合には自由に利用してください。印刷所での別刷り印刷を希望される場合には、著者校正時に必要部数をお知らせください。出版後には別途費用が発生する場合があります。別刷代金は投稿料とともに請求申し上げます。(料金:50 部:1 万円、以降、50 部ごとに 5000 円追加)

7. 原稿送り先/連絡先 (医用画像情報学会編集委員長)

投稿用アドレス: matsumot@sahs.med.osaka-u.ac.jp

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-7

大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 松本政雄

電話 & FAX : 06-6879-2578